

津軽広域連合だより

tsugarukoikirengo

DAYORI

平成24年3月
Vol.37

特派員になって



を発掘しよう!!

とおきの津軽大賞コンテスト 入賞作品展示会を開催しました

平成20年度から22年度まで実施した同コンテスト入賞作品を弘前市立百石町展示館において12月9日から12日まで展示しました。津軽の自然・風景・祭りなどを題材とした写真および川柳計66作品を集めた会場には、4日間で総勢309名の来場があり、中でも女性からは、「フクロウの赤ちゃんの写真が良かった」との声が多数聞かれました。

なお、同コンテスト事業は、この展示をもって終了となります。入賞作品については現在も津軽広域連合ホームページ（ソフト事業紹介⇒広域連合だより Vol.28, 31, 34）に掲載中ですので、ぜひご覧ください。



平成21年度写真部門優秀賞「りんご畑の微笑」（藤崎町田澤文雄さん作品）

議会の動き

2月24日に弘前地区環境整備センターで平成24年第1回津軽広域連合議会定例会が開催され、欠員となっていた議会運営委員に小田桐慶二議員が選出されたほか、平成23年度一般会計補正予算（第2号）、平成24年度一般会計予算などが原案どおり可決されました。平成24年度予算は前年度比127万4千円、0.7%減となっています。概要は以下のとおり。

新議員紹介

昨年12月16日に新たな津軽広域連合議会議員として弘前市の石岡千鶴子議員が選出されました。



地域資源特派員事業を平成22年8月に開始して以来、特派員数は39名となりました。また、「あなたのまわりの“季節を感じる”もの」をテーマとして寄せられたレポートは53件となっており、これらについては現在インターネット上の「地域資源マップ」で公開中です。（※米検索大手グーグルのマイマップ・サービスを使用しています。）

マップでは、特派員が見つけた“地域資源”が、圏域内のどこにあるかが一目でわかり、さらに写真も添付されていて見応え充分です。もしかしたら、あなたの近所の意外なものが掲載されてるかも…

地域資源マップを見てみよう!!

STEP1

津軽広域連合ホームページ上部中央の地域資源特派員のボタンをクリック



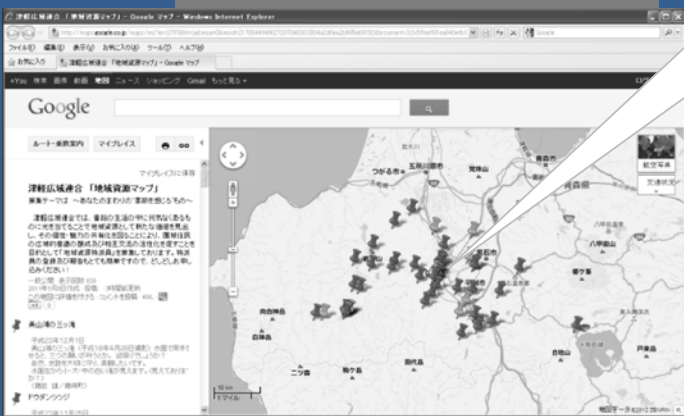
STEP2

ページが開いたら、「地域資源マップはこちら」をクリック



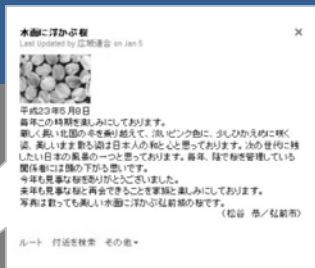
STEP3

地域資源マップが登場したら、地図上の赤や緑の画びょう、または左側のレポートリストから選んでクリック



STEP4

地図上に吹き出しが現れ、レポートのタイトル・写真・コメントが表示されます。



STEP5

吹き出しの中の写真をクリックすると別のウィンドウでさらに大きく見ることができます。



地域資源特派員事業ってなに？

本事業は、津軽広域連合の圏域（弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、板柳町、大鰐町、田舎館村、西目屋村）内に在住、在勤または在学している方が特派員となり、テーマに合ったものをみつけ、それを公開・情報発信することで、地域の魅力向上と交流促進につなげようとするものです。

動物・植物・風景・祭事・食べ物などあなたの日常生活において当たり前にあるもので、“なんかいい感じ”と思うものがあれば、簡単なコメントと写真を添えてどんどんレポートしてください。写真は携帯電話で撮影したもの（いわゆる「写メ」）でもOKです!!

特派員の登録を希望される方は、津軽広域連合ホームページから登録申込書をダウンロードし必要事項記入のうえ送付してください。ダウンロードできない場合は、事務局より登録申込書を郵送しますので、電話にてお気軽にご連絡ください。お待ちしております！

地域資源特派員レポート件数ランキング （平成24年1月末現在）

- 第1位 12件 松谷 恭 さん（弘前市）
- 第2位 10件 のりきよ さん（大鰐町）
- 第3位 8件 藤田 雄 さん（藤崎町）
- 第4位 4件 やましゅん さん（弘前市）
- 第5位 3件 長内三佳子 さん（弘前市）
c a s e さん（大鰐町）

地域資源レポート紹介

～ここ1年のレポートからピックアップしました。地域資源マップにはこのほかにもたくさんのレポートが掲載されています。内容は随時更新されますので、是非リピートしてご覧ください。



ドウダンツツジ

H23.11.25弘前市山崎地区

ドウダンツツジの生垣です。住宅街の美しく手入れされた素敵な秋を見つけました。お家の方は1週間前がとても見頃だったと教えてくださいました。（なりた のぶこ／平川市）



津軽富士

H23.11.17弘前市三和地区

十数年前、この溜池にコウノトリが飛来しているのを見たことがあると、近所の人が教えてくださいました。残念ながら今は見ることができない。いつか必ずまた飛来してくれと願っています。（藤田 雄／藤崎町）



秋のたんぷり池

H23.11.1弘前市小沢地区

秋も終盤だからか、トンボは見かけませんでしたが、生い茂る野草の中に、露がついて一粒一粒の雫がキラキラ輝いているクモの巣を見つけました。（CASE／大鰐町）



食事中的オオカマキリ

H23.9.29

庭の大文字草のそばで食事中的オオカマキリ（体長80ミリ）を見つけた。獲物はアキアカネ？15分後には前羽1枚残して完食。食欲の秋、いや、秋の産卵期に備えての栄養補給でしょう。（やましゅん／弘前市）



ご来光

H23.8.29岩木山山頂

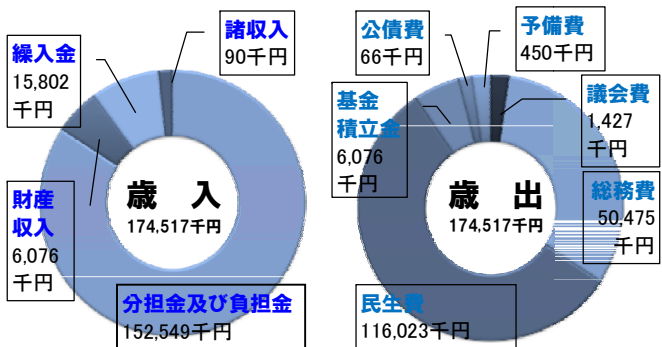
午前1時頃、岩木山神社から登頂し、山頂で見事なご来光を拝むことができ、「五穀豊穡」「家内安全」を祈願しました。天候にも恵まれ山頂から見下ろす津軽平野はまさしく絶景でした。（山口 悟／黒石市）



大鰐のヤギ

H23.5.4大鰐町阿間羅山

ヤギの放牧を見てきました。8頭のヤギが、バケや雑草を食べ元気に走りまわっていました。この春生まれた子ヤギも4頭いて、大鰐の春を満喫してきました。（のりきよ／大鰐町）



津軽の 名人・達人バンク

イベントの講師・指導者をお探しなら、津軽の名人・達人バンクをご活用ください。趣味・健康・学習・生活・歴史伝統など多彩なジャンルの名人・達人 77 名が皆様からの依頼を待っています。使い方・登録者情報は名簿またはホームページに掲載していますので、いつでもどなたでもご自由に名人・達人へ声をかけてください！

学校、児童施設、高齢者施設等がバンクを利用する場合、講師謝礼・旅費を津軽広域連合側で負担する**講師派遣事業**の平成 23 年度実績は、これまでで 23 件となっています。平成 24 年度も引き続き実施する予定ですので、上記施設でのイベント・講演等の際は積極的にご活用ください。

平成23年度名人・達人バンク講師派遣事業実績

月日	講 師	内 容	施 設
4月23日	佐藤 きむ	読書の効用	柴田女子高校
5月9日	石戸谷正子	ヨーガ運動	グループホームアップル
6月19日	成田 幻節	金魚ねぶたの作成	小和森小学校
6月26日	成田 幻節	金魚ねぶたの作り方	小沢小学校
7月2日	境 江利子	親子でふれあいフットセラピー	西目屋小学校
7月9日	おくで 博	マジック実演・指導	田舎館小学校
7月15日	境 江利子	あんよせらびー	裾野中学校
7月15日	下山 明子	親子ヨーガ	和徳幼稚園
7月24日	対馬 てみ	昔語り	老人福祉センター瑞風園
7月28日	おくで 博	マジック	弘前保育所子育て支援センター
8月10日	境 江利子	あんよせらびー	百沢保育所
8月30日	境 江利子	足つぼマッサージ・ストレッチ	弘前保育所子育て支援センター
9月17日	成田 専蔵	コーヒー教室	おおわに文化幼稚園
10月8日	境 江利子	あんよせらびー	三省小学校
10月26日	葛西 伸昭	親子体操教室	大浦保育所
10月28日	境 江利子	元気なパパママのためのスマイルアップ講座	藤崎幼稚園
11月17日	葛西 伸昭	親子器械体操	藤崎保育所
11月19日	おくで 博	簡単なマジックの指導	藤崎町立藤崎小学校
12月8日	佐々木美鈴	転倒予防・筋トレ実技指導	デイサービスセンター観音の里
1月19日	境 江利子	あんよせらびー	藤崎保育所
1月22日	工藤金四郎	津軽民謡	老人福祉センター瑞風園
1月27日	佐々木美鈴	親子リフレッシュ体操	大浦保育所
3月3日	対馬 てみ	昔話の語りきかせ	百沢保育所

昔語り

No.39 対馬 てみ



- 平成 23 年 7 月 24 日（日）
- 弘前市老人福祉センター瑞風園

瑞風園では毎年夏にサマーフェスタ・丑湯祭りを開催しており、その一環として今年は「昔語り」が行われました。当日は会場いっぱいに同センター利用者 5 5 名が詰めかけ、とても賑わっていましたが、いざ対馬さんが語り始めると、その津軽弁による味わい深く優しい語り口に皆が引き込まれ、会場全体が和

やかな雰囲気になっていました。対馬さんからは①地蔵様とにぎりま、②まつかさ姉妹、③猿が入った湯っこ、④魚になった波太郎の 4 つの“むがしっこ”が語られましたが、弘前市鬼沢の鳴海誠一郎さんは「全部の話が良かった。」と対馬さんの語りが心にしみた様子でした。最後には、対馬さんがこの日のために大事に一つ一つ折ったという『折鶴願い文』を来場者全員に直接手渡し、「これに願い事を書いて、お参りに行ってください。」と呼びかけていました。



和紙で丁寧に折られた『折鶴願い文』。結び目をほどいて願い事を書くそうです。

マジック

No.66 おくで博

- 平成 23 年 7 月 28 日（木）
- 弘前保育所子育て支援センター

幼児、小学生、保護者、地元の高齢者までの幅広い年齢層の総勢 105 名が集まる中、おくでさんは、コップの中の水が消えてなくなるというものから、布切れの中から突然一羽のハトがとび出すという本格的なものまで、数々のマジックを軽妙なトークをまじえながら次々と披露しました。スプーン曲げやひもを使ったマジックでは、実際に子どもたちにも体験させたり、また、時には道具の仕組みを説明して種明かししたりするなど、マジックの魅力をいろいろなかたちで伝えていました。最後には、バケツの中の水を客席に向けて浴びせると、水が紙吹雪に代わって宙を舞うという大技が繰り出され、参加者一同の驚嘆の声とともに開きとなりました。



津軽広域連合は、弘前市・黒石市・平川市・藤崎町・板柳町・大鰐町・田舎館村・西目屋村の 8 市町村により、要介護認定審査・障害程度区分判定審査ほか、各種ソフト事業などのさまざまな事務事業を共同で実施する特別地方公共団体です。

（問い合わせ）0172-82-1201
〒036-1393

青森県弘前市大字賀田一丁目 1 番地 1

詳しくは web で

津軽広域連合

検索